

協働提案事業の評価について

NPO等活動推進協議会の評価結果は下記のとおりです。

(仮称)杉並アートビュッフェ 戦略的アートプロジェクト

実施主体	【提案団体】 特定非営利活動法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー 【区】文化・交流課
事業内容	地域の民間施設等を活用して、区民の創作作品等の展示・発表の場を創出し、アートを通じて地域活性化を図るとともに、区民が身近な場所で文化・芸術に親しめる環境を整備する。
総合評価	「B-」
<p>【付帯意見】</p> <p>本提案は、地域資源の活用によって多様なネットワークを形成し、地域を活性化していくスキルとしてのアートに焦点を当てたものです。アートを媒介にしたイベントやチャリティの開催によって地域の活性化を図っていくという明確な目標設定が反映されているのが、「まちなかギャラリー」の展開です。「まちなかアート」による中心商店街の再活性化という試みは、たとえば山形県酒田市におけるNPOと地方自治体との連携などの例がありますが、杉並区の場合には、阿佐谷や荻窪といった複数のサブ・コアを「まちなかアート」で結びつけていくネットワーク形成をめざすところに新たな展開の可能性を期待することができます。アートを媒介にして多様なスペースを結びつけていくこの試みは、地域社会における日常生活の中で新たな気づきや発見をもたらしていくきっかけを与えてくれることでしょう。</p> <p>委員からは、このプロジェクトの中心を担うNPO「チューニング・フォー・ザ・フューチャー」(TFF)の過去の実績を評価する声がある一方で、「アート・マップづくり」という発想はありきたりであり、また、アーティストを糾合し、アートを育ていくことと、一般区民の参加ということとのあいだにはギャップがあるのではないかという疑問もだされています。</p> <p>事業を進めるに当たっては、アートによるネットワークづくりの具体的な方法や方策をもっとはっきりと打ち出し、プロジェクトを推進していくロード・マップを示したうえで、この協働事業に取り組んでいただくとよいでしょう。</p>	

【参考】評価項目及び総合評価基準は「協働提案評価集計表」のとおり

協働提案評価集計表

協働テーマ(課題)	地域の民間施設等を活用した展示など文化・芸術を育むための環境づくり
事業名	(仮称)杉並アートビュッフェ 戦略的アートプロジェクト

担当課	区民生活部 文化・交流課 文化振興担当
提案団体名	特定非営利活動法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー

No.	評価項目	評価のポイント	評価 (評価員平均)
1	課題・ニーズ把握	地域の課題・区民の要望を的確に捉え、課題の解決によって公共的利益が得られるか。	B-
2	目標設定	課題解決のビジョン、具体的な目標設定があるか。	C+
3	協働の効果	区や団体の単独実施よりも、協働で事業等を実施することで、より質の高いサービスが提供できるなど、より効果が得られるか。	B
4	地域資源の活用	地域資源(自然環境、産物、施設、文化、歴史等)を有効に活用しているか、また、地域の人材を活用しているか。	B-
5	区民満足度	協働で事業が行われることが区民の理解を得られ、また、事業の実施により区民の満足度が向上するか。	C+
6	団体の事業実現力	提案団体は、事業を実施するための必要な知識・経験・実績・特性(強み)を有しているか。	B
7	団体の事業組織力	提案団体は、事業を実施するための実施体制(人員配置、財務状況、他団体との協力ネットワーク等)を有しているか。	B
8	計画性	事業計画・スケジュール・実施場所等が実行可能なものとなっているか。	B-
9	経済性	事業経費の規模、資金計画、経費分担、経費内訳、算出根拠等が明確かつ適切か。	C+
10	創造性・新規性	新しい発想、アイデアがあり、課題解決に向け積極的なチャレンジ姿勢を持つなど、将来への期待感があるか。	B-
11	継続性・波及性	一時的な事業で終わるのではなく、将来的に発展・継続する可能性があり、地域への波及効果が期待できるか。	C+
総合評価 (評価員7名の平均)			B-

※委員評価点

A…特に期待できる(5点) B…期待できる(4点) C…標準的である(3点)

D…あまり期待できない(2点) E…期待できない(1点)

※総合評価基準

	A	B+	B	B-	C+	C	C-	D+	D	D-	E
特に期待できる		←期待できる		標準的である	←		←	あまり期待できない			期待できない
5~	4.44	4.14	3.74	3.44	3.14	2.74	2.44	2.14	1.74	1.44	
	4.45	~4.15	~3.75	~3.45	~3.15	~2.75	~2.45	~2.15	~1.75	~1.45	~1